

多摩市認知症施策一覧及び令和5年度認知症施策事業計画

資料3

項目	事業名	令和5年度の方向性	取り組み内容
全体	認知症施策推進協議会	<p>【目的】 認知症高齢者及びその家族が住み慣れた地域で共に生活を送ることができるよう支援することを目的として、認知症高齢者を支援するための施策の推進に関し、関係者で協議するため協議会を設置する ・年2回を予定。(委員：R5.7月～R7.6月 2年間の任期。)</p>	<p>【協議内容】 ①認知症高齢者に対する適切な医療及び介護サービスの提供に関すること ② 認知症高齢者及びその家族に対する支援に関すること ③ 認知症施策に係る関係団体等の連携に関すること ④認知症施策の検証及び方針に関すること 等 ⑤初期集中支援チームについての評価</p>
	地域包括支援センター運営事業計画重点目標に関するアクションプランの設定・実施	各地域の特性・地域の動向に合わせ、地域包括支援センターが策定している地域包括支援センター運営事業計画重点目標の「認知症についての取組」に関して、アクションプランを設定、事業実施し、評価を行う	4月 地域包括支援センター運営事業計画重点目標の「認知症についての取組」を基にアクションプランを作成 8月 中間報告 12月 評価
	認知症地域支援推進員会議	月に1回、各地域包括支援センターのアクションプラン実施報告及び、以下の認知症施策について、検討を行う	認知症施策の実施について、事業の進捗状況の確認や、事業の方向性について協議する。
①普及啓発・本人発信支援	認知症全般の普及啓発 テーマ：予防と共生	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員便り、「おれんじ通信」を年に6回発行 ・「たま広報」に認知症施策や認知症豆知識を年に4回掲載 	<p>【おれんじ通信】 ・各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員が年1回ずつ担当し、2か月に1回発行 ・認知症の豆知識や、認知症関係機関や市民の取組についてのインタビュー等を掲載 ※通いの場、サロン、公共施設、郵便局等への配布。市掲示板への掲示</p> <p>【たま広報】 ・3か月に1回、たま広報に認知症施策や認知症豆知識を掲載</p>
	認知症ケアパス	<ul style="list-style-type: none"> ・引続き認知症についての普及啓発のために配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の改訂に向けて、内容・レイアウト等を検討。
	認知症を知る月間（9月）	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の正しい知識の普及啓発の為に、認知症パネル展示・企画展示・イベント企画のほか、たま広報やチラシ作成を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・9/5号 たま広報 認知症特集号 掲載 ・9/9 認知症サポーター養成講座＋ステップアップ講座を開催（協力：初期集中支援チーム） ・9/22 専門職向け 若年性認知症についての研修を開催（主催：東部包括） ・9/26 認知症家族向け講座を開催（主催：認知症疾患医療センター） ・9/1～9/29 認知症普及啓発パネル展示（場所：関戸公民館） ・9月 中央図書館と連携展示 ・9月 各包括、普及啓発イベント等を開催
	あしたの会（認知症講座）	認知症の正しい知識の普及啓発および、認知症本人の発信の場として、年に1回あしたの会（認知症講座）を当事者会・家族会と共催で実施する	<p>【開催日】 11月29日 講師： 繁田 雅弘氏（東京慈恵会医科大学教授） テーマ： 認知症の偏見・思い込みを一度捨てて、正しい理解をしよう。 正しい認知症との付き合い方を学ぼう</p>
	認知症サポーター養成講座 「知る・備える・ともに生きる」	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全域向けの認知症サポーター養成講座を2回開催（3年ぶり） ・一般的な講義に加えて、対応やハウツーについても内容に入れていく ・開催PRとして、参加の壁を低くするためにキャッチコピーを「知る、備える、ともに生きる」としていく 	<p>【開催日】 第1回目：5月23日 永山公民館 ヘルプ永山 ホール 第2回目：9月9日 関戸公民館 大会議室</p> <p>・認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座等についての、仕組み・ツールの整理をしていく</p>

項目	事業名	令和5年度の方向性	取り組み内容
② 社 会 参 加 の 支 援 防 ・	認知症カフェ	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、エリア内において再開支援を行っていく ・カフェの運営について、ボランティアの希望調査をする（オレンジパートナーの活動先確保のため） ・認知症カフェ同士の意見交換会・先駆的なカフェの見学会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・再開支援のために、チームオレンジによるインフォーマルな支援があるケース、企画などの抽出についてヒアリングを行い、リスト化する。 ・カフェの強み（特徴）、カフェの弱み（支援を必要とする部分）を、オレンジパートナーとのマッチングの為にヒアリング行う。
	社会参加の充実	<p>地域で、高齢者が身近に通える住民主体の通いの場（サロン・近所de元気アップトレーニング・地域介護予防教室）の拡充とともに、「支える側と支えられる側」にとどまることなく、認知症の人も役割を持って互いに支え合いながら自分らしく生活できる地域を目指す。</p>	<p>認知機能が低下しても通い続けることができる、認知症に対して正しい理解がある地域の通いの場の拡充に向けて普及啓発を行っている。</p>
	家族会・本人会との連携・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・会場の確保 ・後方支援 ・支援ニーズの調査 ・ボランティア（チームオレンジ及び後継者育成へ向けて）を募る ・あしたの会（認知症講座）の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族会・本人会から、チームオレンジによるインフォーマルな支援のニーズを調査 ・あしたの会の企画（講座・当事者登壇等）
③ 医 療 ・ ケ ア ・ 介 護 者 へ の 支 援 サ ー ビ ス ・	認知症初期集中支援チーム（天本病院）	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な医療や介護に繋げるための介入に、適宜初期集中支援チームを利用するとともに、地域ケア会議へのスーパーバイズとして積極的な利用を行う ・普及啓発の協力として、チーム員へステップアップ講座の講義依頼（2回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座ステップアップ講座講師 7月12日・9月9日 ・たま広報9月5日号 コラム掲載の協力依頼
	認知症疾患医療センターとの連携（桜ヶ丘記念病院）	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策推進協議会への参加依頼 ・認知症サポーター養成講座ステップアップ講座の講師依頼（1回） ・9月の認知症を知る月間に合わせて、認知症介護家族対象向けに講座を開催することの依頼 	<p>9月26日 講師：入江 幸子氏（認知症疾患医療センター） テーマ：「介護ストレス、感じていませんか？～認知症の方を介護している家族のみなさんへ～」 定員：30人 内容：講義・グループワーク</p>
	個別地域ケア会議の開催	認知症高齢者の支援について、地域ケア会議を開催しケアプランを見直すことで地域のネットワークづくりを行う。	地域包括支援センターで行う地域ケア会議から、地域課題やインフォーマルなサービスの必要性を検討し、地域のネットワークづくりを行う（チームオレンジ等）
	高齢者等位置情報サービス等	継続実施。 対象者について、必要時、地域のネットワークづくりを行う	地域包括支援センターで行う地域ケア会議から、地域課題やインフォーマルなサービスの必要性を検討し、地域のネットワークづくりを行う（チームオレンジ等）
	もの忘れ相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の早期発見・早期対応を行い、認知症の発症を遅らせて生活機能の保持を図ることを目的とし、医療機関への相談を促して認知症の支援・予防を進める。（令和3年より） ・対象者は、65歳以上で、認知症に診断を受けていない人へ向けて、早期に専門医へ繋げる仕組みづくり ・来年度以降の実施について検討 	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・76歳～80歳に対して、案内通知を送付 送付者：9,713名 ・期間は、令和5年8月1日～令和6年3月31日 ・地域包括支援センターが受診者をフォローしていき、この事業を機に相談につなぐ仕組み ・周知の拡大。民生委員や、介護予防リーダー等への周知の他、市内医療機関や、ケアマネジャーへの周知も行った
④ 若 年 性 症 認 バ 知 ア の フ 人 リ へ の 支 援 進 ・	認知症サポーターステップアップ講座	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で5人以上の申込で、出張講座を開催（小学校、大学、郵便局等） ・認知症サポーター養成講座を修了した人を対象として、3回のステップアップ講座を開催する（3年ぶり） ・講座修了者に、オレンジパートナー登録への案内をする 	<p>【開催日】</p> <p>第1回目：7月12日 永山公民館 ベルブ永山ホール 第2回目：9月9日 関戸公民館 大会議室 第3回目：1月中 中央図書館</p>
	オレンジパートナー活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ステップアップ講座の修了者に対して、認知症施策や、認知症当事者と共に活動可能な、協力者「オレンジパートナー」を増員する 	<ul style="list-style-type: none"> ・オレンジパートナーの活動希望についてアンケート実施（チームオレンジの活動が可能か検討） ・今年度ステップアップ講座を受講した方と受講済みの方を合わせて説明会・交流会を実施予定。
	チームオレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジの活動ニーズを、調査し、R6年度本格実施にむけて試行開始（予定） ・チームオレンジ設置までの仕組みづくりを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・他自治体のチームオレンジについて調査 ・チームオレンジによるインフォーマルな支援が必要なケースについて包括が抽出
	若年性認知症への支援（若年性認知症総合支援センターとの連携）	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域包括支援センターにおける、若年性認知症ケースを整理し、集計・ニーズ分析を行う ・認知症地域支援推進員会議を通じてケースの有無・支援体制の課題を検討 ・若年性認知症総合支援センター（日野市）へ、相談内容や支援ニーズの照会・共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職に対する、若年性認知症に対する対応についての研修開催 ・地域包括支援センターが日々のケースから、若年性認知症についてのケースについてニーズ等を抽出する。 ・若年性認知症の相談内容や支援ニーズの照会・共有